



# 平和新聞 東京版

2021年1月5日 東京版第104号 [12月・1月合併号]  
 1950年12月16日 第三種郵便物認可 (日本平和委員会)  
 東京版発行 東京平和委員会  
 〒170-0005 豊島区南大塚2-33-10東京労働会館5階  
 電話03-5927-1485 Fax03-5927-1487  
 E-mail tokyoheiwainkai@peace-21.jp

## 東京大空襲・戦災資料センターを見学してきました

11月5日、東京平和委員会の企画で、「東京大空襲・戦災資料センター」見学会を行いました。

あいにくの雨でしたが、9名の会員の皆さんが参加。東京大空襲体験者のお話をうかがったあと、この6月にリニューアルした展示会場を見学しました。

最初に、1階の講話室でビデオ「東京大空襲」(1978年NHK製作・放送)を上映してもらい、その後、

大空襲体験者からのお話をうかがいました。

証言されたのは、二瓶治代(にへい はるよ)さん、当時8歳、第一亀戸国民学校2年生でした。以下は、二瓶さんのお話です。

家族は、父母と中学生の兄と6歳の妹の5人。自宅は亀戸駅近くにあった。学童疎開で上級生のいない学校は、灯火管制用の黒幕も張られ、暗くて寂しく怖いところだった。

父が、1945年1月27



被災地図を前に、被災証言をうかがう

日の銀座空襲を知って、「東京のど真ん中を空襲されて、戦争に日本が勝っているなんておかしい」と語っていたとのこと。自宅には隣家と共同の防空壕を掘っていたが、「防空法」によって、防空壕は簡易なつくりとし、避難所ではなく一時退避の場所であり、臨機に飛び出して消火

に当たるべき義務を負わされていた。そうしなければ「非国民」と指弾される。空襲警報が鳴れば、小学生も、防火水槽に張った水を割る手伝いもしていた。

3月10日深夜、空襲が始まった。来襲した爆撃機B29は279機、投下された焼夷弾は1665トン、強い北西風の吹く寒い夜だった。記録によれば空襲開始は0時8分、空襲警報はこれより遅れ0時15分だった。

父の指示で防空壕へ入る。10人は入れる大きさだった。父は外で警戒し、兄は勤労動員先の石川島播磨重工防衛のため工場へ出て行った。火の回りが早く、蒸し焼きにされるおそれがあると、父の指示で壕の外へ。隣家のお母さんに袖を取られ、このままいとと説得を受け

たが、振り切って逃げる。亀戸駅の構内を避難所の日当てに人びとが流れていったが、危ないと判断して小名木支線(貨物路線)の土手へと逃れる。

荷物を載せた荷車を引く馬が、四肢をつっぱって立ち往生。そのまま荷物と馬にも火が付いて馬を引くおじさんともども火に包まれる光景を土手から見た。土手を降りて京葉道路を

走ったが、防空頭巾が飛ばされ、つかまっていた父の手もはなれひとりはぐれる。建物の陰に、燃えている人が手を伸ばしていた。誰かに引つ張られ覆い被される。「死んでたまるか、生きるんだ、日本人だ、大和魂だ」というその人の声。あとから人びとが折り重なる。やがて引き出されて、身を挺して守ってくれたのは父だと分かる。

妹は足に火傷を負い、やがてウジが湧いて箸で取られると痛くて泣き叫ぶ。市川の医師に診てもらえ

ると聞いて行ったのだが、医師には手当てに油(食用油)がないと診てやれないと断られる。母は土下座して頼んだが埒があかない。運良く、一人の男性が自分用の油をくださったって妹は診ても

らい助かった。一家五人は焼け出されたあと各地を転々。終戦時は長野県岡谷で迎える。2年後に東京へ。

小一時間にわたり貴重な証言をしてくださった二瓶さんにお礼を申し上げて、2階の展示室へ移動。

展示は、1・戦時下の日常、2・空襲の実相、3・証言映像の部屋、4・空襲後のあゆみの4つのコーナーで構成され、各自、被災遺物や証言記録パネルを読み取っていました。

従来より展示点数をしばって、証言をじっくり読んでもらおうという意図が伝わってきます。QRコードが付

き、スマホで証言や動画を閲覧できるのも新しい試み。他方、予備知識や学習関

心が十分でないとい何を読み取っていないのか、小中学生の目にはなかなか浮かび上がってこないのではと、もどかしさも感じられました。

メリハリのある小見出しや呼びかけ小文(コピー)も欲しいところです。

みなさんは非訪問されて、資料センターの一層の充実に力を添えていただきたいと思います。



収束焼夷弾の模型

(記・對馬 芳／編集担当)



# 世界の子どもの平和像 設立20周年記念集会に向けて

伊藤響子（集会実行委員・東京平和委員会会員）

私が世界の子ども平和像の設立に携わったのは、1996年8月、高校2年生の時に参加した、広島での全国高校生平和集会にアメリカから参加していたトラビス君の話を聞いて心を動かされたからです。

衆国ニューメキシコ州から来た方で、自分の地元のアラモスで広島・長崎に落とされた原子爆弾が製造されたということを知り、2度とこのようなことがないようにということと、私たち子どもは世界の平和を願いますが、という思いを込めて平和像を建てたという話をしてくれました。

私は日本でも東京でも設立したい、と強く思い、早速東京に帰ってから東京高校生平和集会の実行委員会で訴えました。

皆が賛成してくれて、設立に向けて動き出しました。その後私は高校を卒業しましたので、設立の具体的な動きには携われませんでした。平和像が建立されて除幕を迎えた時の喜びは今でもよく覚えています。

あれから20年を迎えます。像に込めた私の平和への願いは今でも変わりません。

世界の子どもの平和像設立20周年記念集会は2021年5月5日に開催します。

## 核兵器禁止条約 2021年1月22日に発効

核兵器廃絶の流れを加速させる絶好の機会を迎えます。

同条約は2020年10月24日、国連軍縮週間の初日に批准国が50か国となったことにより、2021年1月22日に発効します。批准国は現在51か国になっています。

条約は、開発・生産・実験・製造・取得・保有・貯蔵・使用とその威嚇にいたるまで、核兵器に関わるあらゆる活動を禁止し、「抜け穴」を許さないものとなっています。

また、条約は、核兵器完全廃絶への枠組みを示し、被爆者や核実験被害者への援助を行う責任も明記され、被爆国、被害国の国民の切望に応えるものとなっています。

このように、核兵器禁止条約は、核兵器完全廃絶につながる画期的なものです。アメリカの「核の傘」に安全保障をゆだねている日本政府は、核兵器禁止条約に背を向け参加を拒否していません。こうした態度をただちに改め、「唯一の戦争被爆国」として核兵器全面禁止のために真剣に努力する証として、日本政府に、この条約に調印、批准し参加することを強く求めるために、各自自治体の首長への要請、議会決議運動を進めていきたいと思います。

日本では503自治体（2020年12月16日現在）、東京都では、清瀬市議会、国立市議会、小金井市議会、狛江市議会、調布市議会、八王子市議会、府中市議会、三鷹市議会、武蔵野市議会の9自治体が日本政府に核兵器禁止条約への参加・署名・批准を求める意見書を

決議しています。この運動を進めるために2つの春の行動を行います。

### 核兵器禁止条約発効！ 新春平和学習のつどい

演題「核兵器禁止条約の発効を力にどう前進を切りひらくか」  
講師・川田忠明（日本平和委員会常任理事・日本原水協担当常任理事）  
日時・1月11日（月）  
14時～16時  
会場・東京労働会館・ラパスホール  
開催形式・会場参加とオンライン視聴のハイブリッド  
主催・東京平和委員会・東京原水協

行動よびかけ団体・安保破棄東京実行委員会・オスプレイ反対東京連絡会・憲法東京共同センター・東京原水協・東京平和委員会

### 編集後記

\*核兵器禁止条約発効の年あけましておめでとうございます。

\*2021年は東京平和委員会創立70周年の年。都平躍進の年に！

\*戦災資料センターの北西に猿江恩賜公園があります。南園地区は当時仮埋葬地となり一万二千体を超える遺体が埋葬された地。横を流れる横十間川や小名木川には、死体がいっぱい浮かんでいたといわれています。収束焼夷弾から焼夷弾が散開した高度は、スカイツリーとほぼ同じ高さでした。

\*世界の子どもの像・東京は、ひびの入った卵に《今にも壊れそうな平和》と《本当の平和の誕生》が、リボンに《これ以上壊れないようにするための包帯》と《誕生を祝福するリボン》、ひまわりに水をやる少女は明るい未来を築くという意味が込められています。

\*みなさんからの記事をお待ちしています。



東京の平和像除幕式（2001年5月5日）左側が筆者  
東京大空襲・戦災資料センター入口に設置されています